

赤ちゃんの泣き声を温かく見守っている人たちを  
可視化するプロジェクト



エキサイト株式会社  
2024年10月

# ♥ WE♥赤ちゃんプロジェクトって？



「WEラブ 赤ちゃん」プロジェクトは、“愛あるセレクトをしたい女性（ママ）のみかた”をキャッチコピーに掲げたウェブメディア。

「ウーマンエキサイト」が発足したプロジェクトです。楽しいことだけでなく、大変なことも多い子育て。でも、ママだけでなく、社会全体が赤ちゃんに“愛”を向けることによって、より良い環境が生まれるかもしれない・・・

そんな願いを込めて、赤ちゃんの泣き声を暖かく見守っている人たちが居ることを可視化する、「WEラブ 赤ちゃん～泣いてもいいよ！～」のステッカーを作りました。



▲スマホやPCに貼れる「WEラブ赤ちゃん」ステッカー



▲紫原明子さん

一人では何もできない1歳前後の小さな赤ちゃん。電車やバス、飲食店の中でギャーギャー泣きやまない状況に慌てるママ・・・

でも、自分ひとりでは何もできない小さな赤ちゃんが泣いてしまうのは自然なこと。

「焦らなくても、大丈夫！その泣き声、わたしは気にしませんよ」という意思表示をして、ママの気持ちが少しでも楽になりますように・・・



# ユーザーから賛同&コメントが集まっています

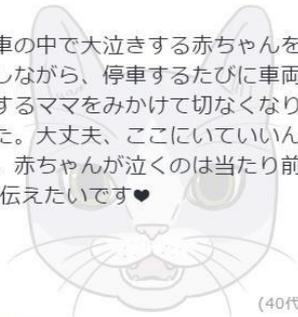


## みんなのWE♥赤ちゃん賛同コメント

現在の賛同数 89,946♥

(2024年7月時点)

電車の中で大泣きする赤ちゃんをあやしながら、停車するたびに車両移動するママをみかけて切なくなりました。大丈夫、ここにいていいんだよ。赤ちゃんが泣くのは当たり前！と伝えたいです♥

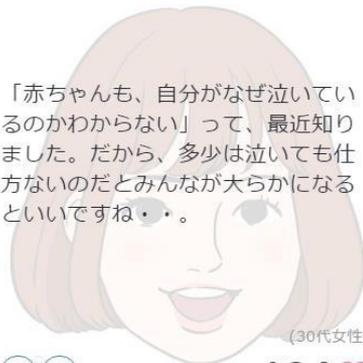


(40代女性)



79♥

「赤ちゃんも、自分がなぜ泣いているのかわからない」って、最近知りました。だから、多少は泣いても仕方ないのだとみんなが大らかになるといいですね・・・。

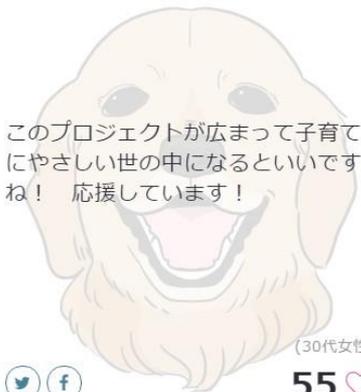


(30代女性)



104♥

このプロジェクトが広まって子育てにやさしい世の中になるといいですね！ 応援しています！

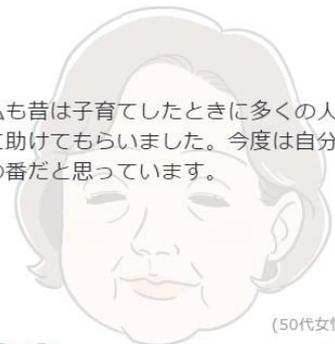


(30代女性)



55♥

私も昔は子育てしたときに多くの人に助けられました。今度は自分の番だと思っています。

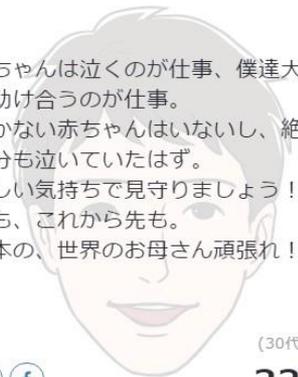


(50代女性)



35♥

赤ちゃんは泣くのが仕事、僕達大人は助け合うのが仕事。泣かない赤ちゃんはいないし、絶対自分も泣いていたはず。優しい気持ちで見守りましょう！今も、これから先も。日本の、世界のお母さん頑張れ！

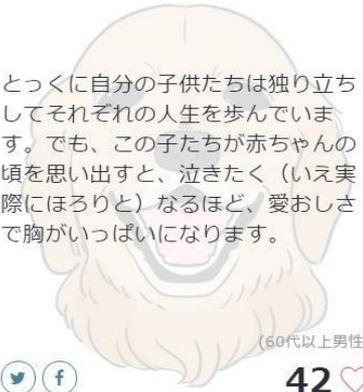


(30代男性)



33♥

とっくに自分の子供たちは独り立ちしてそれぞれの人生を歩んでいます。でも、この子たちが赤ちゃんの頃を思い出すと、泣きたく（いえ実際にほろりと）なるほど、愛おしさで胸がいっぱいになります。



(60代以上男性)



42♥

あさいちで見ました。できることは少ないかもしれませんが、応援したいプロジェクトです。

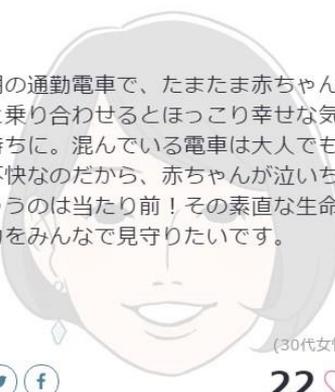


(50代男性)



23♥

朝の通勤電車で、たまたま赤ちゃんと乗り合わせるとほっこり幸せな気持ちに。混んでいる電車は大人でも不快なのだから、赤ちゃんが泣いちゃうのは当たり前！その素直な生命力をみんなで見守りたいです。



(30代女性)



22♥

# みんなの「WE♥」アイデアを大募集!

Woman.excite

「赤ちゃんが泣くのは当たり前のこと」なのですがねえ。絵もかわいいので、ぜひ交通機関でポスター、ステッカーを貼りだしてもらいたいです

↓賛同企業様に差し上げる  
ポスターを作りました!



泣いてもいいよステッカーをもっと多くの人に広めたいので、自動車に貼る大きめのステッカーも欲しいです!

子連れOKなレストランは増えてきてるけど、やっぱり周りの人には気を使うので、席を「分煙」のように、「子連れ席」と「そうでない人の席」とで分けて欲しい。

バッグにつけられるようなスカーフはどうでしょう。

同じものをつけてるのを見つけた時、とても暖かい気持ちになれると思います。お母さんが大変な時にまわりの人たちの暖かい目って本当に助かりますよね。

一言声をかけてくれるだけでお母さんの気持ちも少し和らぐものです。お母さんは世界共通。知らない人でも助け合えることはたくさんあると思います。

赤ちゃん連れで食事しやすいお店を探すのが結構大変なので、WEラブ赤ちゃん登録店舗が一目でわかるHPやアプリがあると嬉しい!

(座敷あり、禁煙、個室など検索できるとより嬉しい…)

妊婦マークのようにステッカーだけでなくキーホルダーや、缶バッジを作って欲しい。

データを配布してグッズをいろんな賛同企業に自由に作れるようにしてもらっても良いのでは?

手作りで自分なりのWEラブグッズを作りたい人もいますかも。

←2万人賛同記念でキーホルダーを、3万人賛同記念で缶バッジを限定で作りました!



「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」  
キッズデザイン賞2018受賞!

# プロジェクト賛同企業・団体様の募集を開始！



200超の企業様  
がご賛同！

ステッカー  
18万枚作成！

# 数多くの企業様が賛同の声をあげてくださいました。



▲ホリプロ保育園様



▲ゲンナイ製薬株式会社様

株式会社キッズライン様▶



▲マムズラボ様

# ♥ メディア露出 & 新たな取り組みスタート！



TV8番組以上／新聞掲載数71回以上  
 \ 多数のメディアでご紹介 ♥ /

## ▼東京新聞夕刊一面に記載



## ▼Yahooニュースに掲載

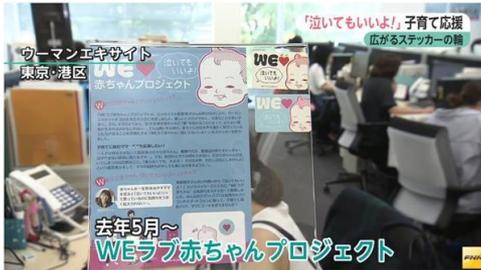


## ▼NHK「あさイチ」で紹介



▼産経新聞、読売新聞、朝日新聞をはじめとする、全国71媒体の新聞に掲載

## ▼フジテレビ「みんなのニュース」に出演



## ▼映画「いただきます」上映会にてステッカー配布



## ▼日経デュアル掲載



## ▼代々木公園のマイイベント「beautiful mother park」にてステッカー配布



## ▼プレミアムコンサート フォトブース&ステッカー2000枚を配布



## ▼飲食店や手芸店でステッカー配布





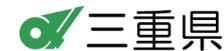
# 将来世代応援知事同盟14県が一斉に賛同！



(上段右から、岡山県・伊原木知事、広島県・湯崎知事、三重県・鈴木知事、宮城県・村井知事、徳島県・飯泉知事、高知県・尾崎知事、宮崎県・河野知事。下段右から、岩手県・達増知事、福島県・畠副知事、茨城県・大井川知事、長野県・阿部知事、滋賀県・池永副知事、鳥取県・平井知事)

行政初の賛同を得た**三重県**に加え、新たに**13県**にご賛同いただきました！

5月31日開催の「日本創生のための将来世代応援知事同盟サミットinみやぎ」にて、出席知事らが「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」の横断幕を掲げ、賛同表明を行うセレモニーを行いました。



行政初のご賛同いただいた三重県は、2017年に「泣いてもええんやに！」ステッカーを作成しました。



## ▼14県での取り組みが新聞・テレビ等のメディアに取り上げられました！

産経ニュース 東京 23℃ 産経WEST ZONNA フォト

ホーム 速報 スポーツ パラスポーツ エンタメ ライフ 地方 100歳時代

2018.6.1 07:08  
仙台で将来世代応援サミット 切れ目ない若者支援を 知事同盟が声明



▲産経ニュースに掲載



▲東日本放送「Jチャンネル」で報道



### 「泣いてもいいよ！」14県賛同 = 育児支援で知事同盟 - 仙台

14県知事で構成する「日本創生のための将来世代応援知事同盟」のサミットが31日、仙台市で開かれ、公共の場で泣きだす乳幼児を温かく見守る社会づくりを進める「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」への賛同を表明した。14県には「泣いてもいいよ！」と印刷されたステッカーが100枚ずつ配られる予定で、それぞれの地元で活用してもらおう。

プロジェクトは、インターネット総合サービス会社エキサイトが2016年から始めたもので、既に160社の企業などが賛同。赤ちゃんの泣き声を気にしない意思を示すステッカーと共に広まりつつある。(2018/05/31-17:21)



▲時事通信に掲載

# ♥ 自治体 × WEラブ赤ちゃんプロジェクト



## ▼14県版ステッカー(一部)



## ▼14県版チラシ(両面)



## ▼14県版ポスター



## ▼長野県版ポスター



## ▼長野県版ステッカー × 2種類



## ▼豊橋市版ステッカー





# 東京都内初！世田谷区×WEラブ赤ちゃんプロジェクト



東京都初の賛同を表明いただきました**世田谷区**と、子育てしやすい社会醸成を目的に取り組みを開始いたしました。

世田谷版「泣いてもいいよ！」**ステッカー75,000枚**を都内にて配布をしています。

また、缶バッジやキーホルダーを子育て支援に関わる方々が身に着けることで、ママ・パパへの精神的支援にもつなげています。



世田谷区との取り組みを紹介する特設ページでは、この取り組みをどうやって広げていくのかアイデアを募るフォームも設置しています。

## ▼日本経済新聞に掲載

世田谷区が「泣いてもいいよ」ステッカー 子育て応援地域全体で「音響」呼びかけ  
東京  
2019/5/16 21:00  
東京都世田谷区の保原東人区長は16日の記者会見で、地域全体で乳幼児の泣き声に音響にならうと呼びかけるプロジェクトを始めると発表した。「泣いてもいいよ」と記したステッカーを配布して区民らにスマートフォンなどに貼り付けてもらい、子育てを応援する機運を盛り上げる。区内の企業や飲食店などにも協力を要請する。



## ◀NHKニュースに掲載

## ▼首都圏ネットワークにてテレビ放送



## ▼SDGsトレインにポスター

